

## 熊本空港における重大インシデントに関する情報提供について

- ◆熊本空港で発生した日本航空機の重大インシデント【平成 30 年 6 月 18 日現在】  
(国土交通省・運輸安全委員会ホームページより抜粋)

### 1 概要

発生年月日	2018年5月24日
発生場所	熊本空港の西約10km、高度約1,800m
航空機区分	大型機
型式	ボーイング式767-300型
運航者	日本航空株式会社
事故等種類	「発動機の破損(破片が当該発動機のケースを貫通した場合に限る。)」に準ずる事態
調査状況	調査中
死傷者数	なし

当該機は、5月24日15時52分熊本空港を離陸し、上昇中、上記場所付近において第1(左側)エンジンに不具合が発生したため、航空交通管制上の優先権を要請のうえ引き返し、16時17分同空港に着陸した。

- ◆発見された金属片について【平成 30 年 5 月 31 日 18 時現在】  
(国土交通省航空局より情報提供)

- 1 金属片発見地点数  
34 地点(公道において発見されたものを含む)
- 2 被害状況等
  - (1)被害のあった地点数  
10 地点(同一地点で複数被害ヶ所あり)
  - (2)被害状況
    - ・病院窓ガラス損傷 1 件
    - ・フロントガラスにひび等の車両損傷 7 件
    - ・工事中の建築物の損傷 1 件
    - ・物置に損傷 1 件
    - ・建築物の屋根に損傷 1 件
- 3 金属片回収個数  
136 個